

学校教育目標

- <基本目標> 児童・生徒の発達を保障する教育を行い、ひとりひとりの力を伸ばして、主体性をもって豊かに生きる人間を育てる。
 <学部目標> ・生きる力を育てる。(訪問学級)
 ・先生や友だちといっしょに生活する楽しさを感じ取り、自分から進んでものごとに取り組み力を育てる。(小学部)
 ・主体的に生活する力を育てる。(中学部)
 ・豊かに生活できる力をつける。(高等部)

目指す学校像(ビジョン)

- ひとりひとりが大切にされ、児童・生徒、家庭、地域社会に信頼される学校
 ・ひとりひとりの児童・生徒を大切にできる学校
 ・安全で、清潔で、整った学校
 ・専門性を高め合い、弛まぬ教育実践をおこなう学校
 ・児童・生徒、家庭、地域社会に開かれた学校

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価	次年度以降の課題と対応策
学力の向上・豊かな人間性の育成	ひとりひとりの児童・生徒を大切にできる教育活動を推進する。	個別の指導計画の内容充実を図る。	個別の指導計画について研修を深める。	3	児童生徒の指導に成果が出るよう研修する。
			個別の指導計画と評価に関する保護者との連携を深める。	3	連携のための時間を捻出するとともに懇談内容の充実を図る。
			個別の指導計画に基づいて教科・領域の指導の充実を図る。	3	全教科、領域について個別の指導計画が反映できるようにする。
		医療との緊密な連携を図る。	言語聴覚士等との連携を深め、摂食・嚥下障害児の食事指導の充実を図る。	2	地域支援室と連携をとり指導の充実を図る。
			主治医・看護師との連携を深め、医療的ケアの充実を図る。	3	次年度も継続して連携を深め指導の充実を図る
			医師や理学療法士等との連携を深め、自立活動の充実を図る。	3	次年度も継続して連携を深め指導の充実を図る
		個に応じた進路指導の充実を図る。	福祉・労働機関との連携を深め、本人及び保護者への進路指導情報などの積極的な提供を図る。	3	情報収集できる校内体制の確立を図る。
			他の養護学校と連携し情報交換を行なうとともに進路に関わる会議に積極的に参加し、進路状況の改善に努める。	4	行政との連携と、進路の拡大を図る。
専門性の向上	専門性を高め合い、弛まぬ教育実践を推進する。	日々の授業実践ならびに授業研究を通して、指導方法や評価方法等についての研究を深める。	年間指導計画の作成と、それに基づく学期末のまとめの充実を図る。	4	年間指導計画の内容の充実を図る。
			一人ひとりの課題に応じた指導方法の工夫改善に努める。	3	次年度も指導方法の工夫改善に努める。
			全特連での公開授業や研究会に参加し研究を深める。	3	全国の先生方と意見交換をすることができた。
		教育課題の改善に直結した専門研修を進める。	医療的ケアに関する研修を深める。	4	国・市の動向に対応できる研修の充実を図る。
			嚥下・摂食指導に関する研修を深める。	3	次年度も研修を開き指導に反映させる。
			福祉制度、施設、作業所、新しい制度(支援費制度)等の状況に関する研修を深める。	3	次年度も研修を開き指導に反映させる。
			児童・生徒の人権の尊重に関する研修を深める。	4	次年度も研修を開き指導に反映させる。
教育環境の整備	教室等の環境整備を図る。	施設設備の定期点検及び改修を確実に実施する。	3	関係各課と連携をとり環境整備の充実を図る。	
		教室、廊下にある物品等の整理整頓を進めるとともに掲示物などにも工夫する。	3	物品の整理をし収納場所を確保する。	
		教室等における温度・湿度等環境整備を進める。	2	関係各課と連携をとり環境整備の充実を図る。	
	緊急時の予防安全体制の充実を図る。	緊急捜索に関する実際の訓練を実施し、体制の整備・改善を進める。	4	次年度も訓練研修を持ち児童生徒の安全確保を図る。	
		火災・地震等に関する実際の訓練を実施し、体制の整備・改善を進める。	4	次年度も訓練研修を持ち児童生徒の安全確保を図る。	
		不審者侵入に関する教職員研修を実施し、体制の整備・改善を進める。	3	マニュアルを元に研修を持ち職員に周知徹底する。	
		心肺蘇生に関する実際の訓練を実施し、緊急措置対応力を高める。	3	次年度も研修を持ち緊急措置対応力の向上を図る。	
	スクールバス乗車中の事故等への対応体制の整備を図る。	運行中の自動車事故に対応する緊急対応マニュアルの整備を進める。	2	マニュアルの改善を図る。	
		児童・生徒の体調急変等に対応する緊急対応マニュアルの整備を進める。	2	マニュアルの改善を図る。	
	保健・衛生の指導・管理体制の充実を図る。	給食・調理実習等における指導・衛生管理の徹底を進める。	3	マニュアルを元に研修を持ち職員に周知徹底する。	
		感染症予防の指導・管理体制の整備・充実を進める。	3	マニュアルを元に研修を持ち職員に周知徹底する。	
本校将来構想の検討を深める。	他都市養護学校等の施設・設備に関する情報収集・整理を進める。	3	今年度以上に情報を収集する。		
	国の施策、県市の方針を踏まえて「将来構想中間まとめ」(学校作成)の内容の見直しを図る。	3	行政と連携をとり将来への展望を考察する。		
家庭・地域社会との連携	保護者や地域社会との連携を深める。	学校だより・進路だより等の発行、Webページの内容の充実により、保護者への情報提供に努める。	3	今年度同様内容の更新をするとともに内容の充実を図る。	
		社会福祉協議会、広島市公民館、その他の外部情報を保護者に提供する。	3	今年度同様情報提供に努める。	
		地域社会や交流校等への文化祭等諸行事の案内を進める。	4	今年度同様諸行事の案内を進める。	
	外部情報の収集と校内周知に努める。	各種情報を積極的に収集するとともに、収集情報の内部周知を進める。	2	一層の情報収集と周知徹底に努力する。	
		特別支援教育に関する情報を収集し内部周知を進める。	2	一層の情報収集と周知徹底に努力する。	
	小・中学校等に対するセンター的役割を果たすよう努める。	障害児教育関係備品の貸し出しに可能な限り応じる。	4	可能な限り応じる。	
障害児教育研修会等における指導・助言の要請に可能な限り応じる。		3	可能な限り応じる。		